

陽だまりの場

—シェアハウスのリビング—

コンセプト

“太陽+たまり場（リビング）”

暖かくて温もりのある“太陽の光”に包まれると、人はだれでも明るくて優しい気持ちになるはず。そこで、光が満ち溢れる太陽をイメージしたリビングによって、性格も趣味も全く違う住人たちの関係性をより深めていこうと考えました。リビング以外の部屋には一切照明器具をつけていません。だから住人たちは温かい光を求めて自然とリビングに集まり、そこで寝そべったり、丸い壁に寄り添うように座ったりしてくつろぎながらコミュニケーションを楽しむことができます。



ダイアグラム



個々に光を持つと、それぞれが自分の時間を過ごすため、皆で集まる時間が少なくなります。

個々の光を中央に集めます。

ひとつの明るい空間ができます。
人が集まるようになり、だんらんが生まれます。

持ち運べる！？光の玉

リビング以外の部屋には照明がないため当然室内は一日中暗いままです。どうしても個室に光が必要な時や、お風呂、トイレなどに行くときにはリビングに集められている「光の玉」をもって移動します。光の玉は普段リビングで充電されており、持ち出してもから1~2時間経つと徐々に消えていく仕組みになっています。また、LEDを使用した照明なので時間帯によって色を変化させて、朝の爽やかな光や夕焼けの光などを演出することができます。

(*昼間は本物の太陽の光によってリビングを照らします)



時間の経過に伴い色調が変化するLEDライト



テーマカラー



マテリアル



リビング：樹脂素材のものを使用（乳白色）



夕日のように温もりのあるオレンジの光



その他・外壁：コンクリート

シェアハウスの住人たち

ちょっと個性的な4人の住人

シゲロウさん：アンティークなものを集めるのが好き。あだ名は「シゲさん」
ナオヤ：たまに生活が不規則になることがある。あまり他人に興味がない
ケンタ：スケボーが趣味の大学生。楽しいことが大好きで少しおっちょこちょい
アユムくん：内気な性格で女の子っぽい一面がある。住人の中では最年少

